

さくらも

おおづ桜祭り

当初は4月上旬に開催する予定だった「おおづ桜祭り」。

が早まる中、開催日を1週間早めて3月28日・29日に、本田技研工業(株)熊本製作所南側町道を歩行者天国にして行われました。

祭りは両日とも天候・開花時期に恵まれ、桜満開で美しい「フラワーロード」は多くの人で賑わいました。29日には、特設ステージで様々なイベントが行われま

花満開



した。小川純さんの「ものまねショーやはじめ、フラダンスや日本舞、大津中学校生による紙芝居などが披露され、見物客を楽しめっていました。

また、芋ようかんや桜餅などの和菓子も販売され多くの家族が舌鼓を打っていました。

昔ながらの「人力車」も登場し、「めったに乗れないから」と希望者が列をつくりました。人を乗せて走る人力車は「桜のトンネル」の風景へ見事にとけ込んでいました。

過ごしていました。ステージでは、大津太鼓をはじめ9つの団体による演技などの披露があり、オーディクス広場では、恒例の子ども相撲大会、防災プラザや銘花・陶芸展などが祭りをいつそう楽しめました。

また昭和園でも音楽祭などが盛り上がっていました。

JR九州主催の「JRウォーキング」にも多くの人が参加し、昭和園や中心商店街、江藤家住宅など大津町内を散策して楽しんでいました。



つつじも

大津つつじ祭

「つつじの花と子どもたち」をキャッチフレーズに開催した「大津つつじ祭」。4月26日は天候にも恵まれ、多くの来場者で賑わいました。

歩行者天国になった役場前通りでは、パレードが行われ、大津中学校吹奏楽部を先頭に約600人が参加し、子ども武者行列は大津東小学校の児童が並び、子どもから大人まで楽しい一時を過ごしました。周囲には遊具や茶小屋があり、子どもたちが楽しんでいました。

